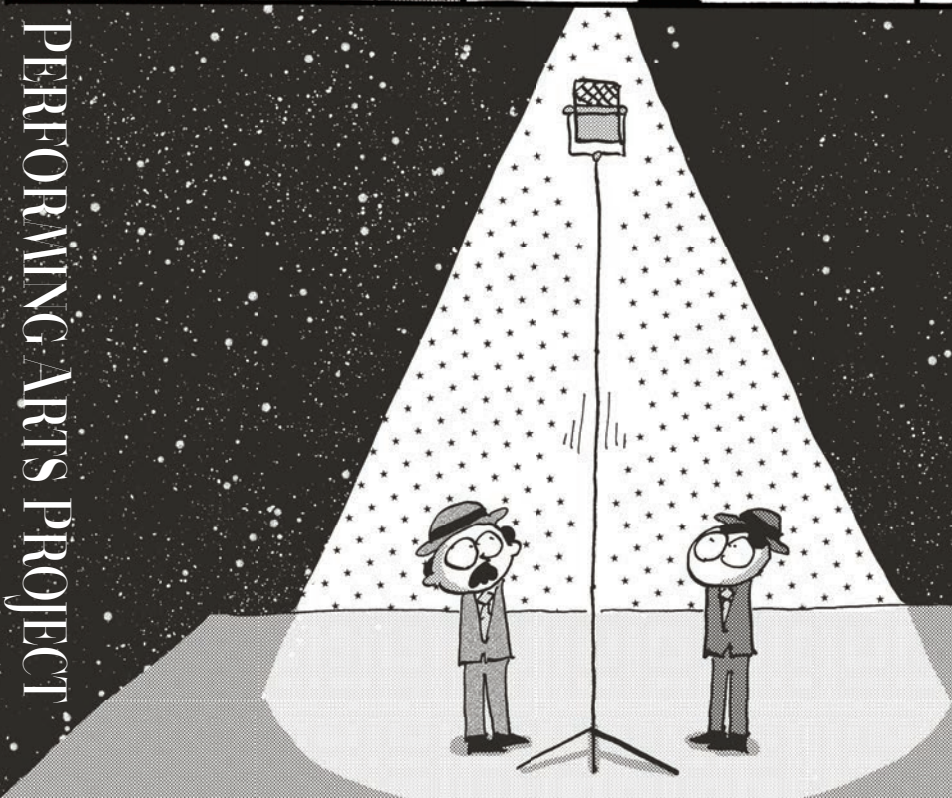


ゴドを待ちながら

イラスト:パピヨン本田

ルサンチカ



GO EN ATTENDANT



2026.12/5(土)・12/6(日) 愛知県芸術劇場小ホール
 各日14時開演 | 作:サミュエル・ベケット | 翻訳:岡室美奈子 | 演出:河井朗 | ドラマトウルク:蒼乃まを、松原俊太郎
 出演:古野陽大、鳥島明、上村聡、尾崎宇内、稲川悟史 | 主催:愛知県芸術劇場(愛知県文化振興事業団)

AICHI NEXT

Performing
Arts
Project

Advance stage



愛知県芸術劇場 小ホール

愛知芸術文化センター地下1階

〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2

地下鉄 ▶ 東山線または名城線「栄」駅下車、徒歩5分

名鉄 ▶ 瀬戸線「栄町」駅下車、徒歩5分

(オアシス21地下連絡通路または2F連絡橋経由)

定員:20名 参加費:無料

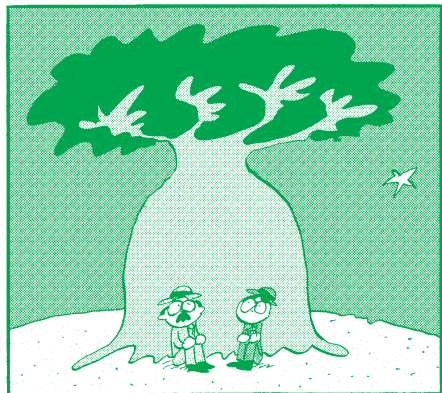
関連企画

「ベケットを読む会・語る会」

10/31 14:00~16:30

愛知県芸術劇場 中リハーサル室

ベケット研究者・翻訳家の岡室美奈子氏と演出家河井朗氏による『ゴドーを待ちながら』を読んでおしゃべりする会を開催します。申込方法・詳細は劇場ウェブサイト(チラシ下部)をご確認ください。



ルサンチカ

インタビューによる創作と既成戯曲の上演を活動の二つの軸とし、他者の語りや戯曲を「記録」として捉え、それらを現在上演へと立ち上げる作品を制作。代表作に『PIPE DREAM』『GOOD WAR』『更地』(太田省吾)、『エンドゲーム』(サミュエル・ベケット)、『楽屋へ流れ去るものはやがてなつかしき〜』(清水邦夫)、『殺意(ストリップショウ)』(三好十郎)など。過去と現在を結び直し、人と人との関係を問い直す舞台芸術を探索している。

ゴドーを待ちながら

嬉しいよ、また会えて。

舞台上には一本の木と男たち。二人はどうやら「ゴドー」を待っているらしい。ただそれだけ。時たま人が通りかかり、二人を残して去っていく。彼らは決して動かない。昨日もそうしていたし、今日もそうして、きっと明日もそうするだろう。叶わない約束の何が二人を縛り付けるのか。不条理演劇の代表作として知られる本作は1952年にサミュエル・ベケットによって制作されました。刑務所や、被災地など劇場以外の場所でも上演を繰り返しながら、時世を写す鏡としてその時々の人々や社会を映し出してきました。今、反射させるべき現実がどんな姿をしていても、人間が人間であるためにユーモアを忘れずに上演を行います。



*全席自由 *開場は開演30分前 *各回終演後トークあり
*日本語字幕・鑑賞サポートなど各情報詳細は劇場ウェブサイトをご覧ください(チラシ下部)

TICKET

- 一般 ¥3,000-
- U25 ¥1,500-
- サポーター ¥7,000-



2026.9/18 10:00~

【託児サービス】有料・要予約/申込締切:11月28日
対象公演:12月6日 14:00~ 対象:満1歳以上の未就学児
料金:1名につき1,000円(税込)



Samuel Beckett (1906-1989)

アイルランド生まれの劇作家・小説家。第二次世界大戦中はフランスのレジスタンス運動に参加し、その経験は後の創作にも深く刻まれた。『ゴドーを待ちながら』は1953年の初演以来、世界各地で上演され続ける20世紀演劇の代表作となっている。ほかに『エンドゲーム』『しあわせな日々』『クラブの最後のテープ』など。1969年、ノーベル文学賞受賞。

作 サミュエル・ベケット

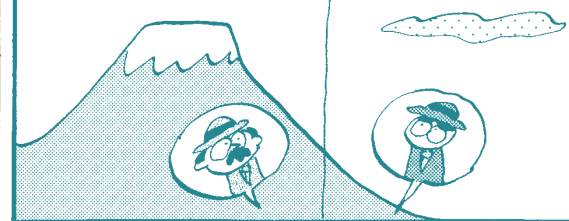
翻訳 岡室美奈子

演出 河井朗

ドラマトウルク

蒼乃まを、松原俊太郎

製作 ルサンチカ



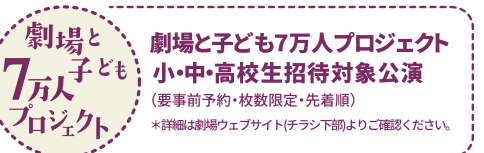
●愛知県芸術劇場オンラインチケットサービス

●愛知芸術文化センタープレイガイド(地下2階)

TEL 052-972-0430 [平日10:00-19:00/土日祝日10:00-18:00]

(月曜定休/祝日の場合、翌平日)

*サポーターチケット料金のうち1枚当たり4,000円がアーティストの活動支援金となります。*U25は公演日に25歳以下対象(要証明書)。*未就学児のご入場はご遠慮いただいております。*車椅子でご来場の方は、チケット購入後お問い合わせ先までご連絡ください。



2026.9/18 10:00~

▶託児サービスのお申込み (オフィスバレット株式会社)
TEL 0120-353-528 (携帯からは052-562-5005)
月~金 9:00~17:00 土 9:00~12:00(日・祝日は休業)

主催・お問合せ:愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)

TEL:052-211-7552(10:00-18:00) E-mail:contact@aaf.or.jp

美術:カミイケタケヤ 音響・照明:櫻内慎海 衣装協力:キキ花香 制作協力:黒澤たける イラスト:パビヨン本田
フライヤーデザイン:岡本昌也 原作:Samuel BECKETT "EN ATTENDANT GODOT" 著作権代理(株):フランス著作権事務所
愛知県芸術劇場 芸術監督:唐津絵理 プロデューサー:仲村悠希 舞台技術:峯健 助成:文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業(地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会



愛知県芸術劇場
ウェブサイト▲



ルサンチカHP▲

AICHI NEXT:
Performing Arts Project
Challenge stage A/B
もあわせてお楽しみください。

【A:10月16・17日 B:11月21・22日 開催】



Aichi Prefectural Art Theater
愛知県芸術劇場